

令和5年第1回臨時会  
議案説明資料

提出課： 大山公民館

議案番号	2	令和4年度大山町一般会計補正予算(第12号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	2 公民館費	
事業番号	331	事業名	大山公民館			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,191	84					84
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p><b>【補正理由】</b></p> <p>第75回優良公民館表彰に、大山公民館が決定。文部科学大臣表彰の受賞式に参加するため1名分の旅費を計上する。</p> <p>内訳 83,440円            航空賃(米子～羽田) 往復64,140円            鉄道賃(都内)・車賃(大山～米子空港) 4,000円            日当(2日) 2,200円×2日=4,400円            宿泊料(1泊) 10,900円</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>大山公民館運営業務の事務経費等(旅費の増額)</p> <p>第75回優良公民館表彰            日時 2月3日(金) 10:30～11:15            場所 文部科学省東館 3階 第一講堂            内容 表彰式、社会教育セミナー</p>				<p>8 旅費</p> <p>1 普通旅費 84千円            東京～大山(1泊2日)</p>		

令和5年第1回臨時会  
議案説明資料

提出課： 名和公民館

議案番号	2	令和4年度大山町一般会計補正予算(第12号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	2 公民館費	
事業番号	330	事業名	名和公民館			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,340	629					629
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p><b>【補正理由】</b></p> <p>バリアフリー対策として、1階の第3会議室にキャスター付きの会議用机14脚とイス28脚を購入(従来は、キャスター付きでなく移動困難な机)し、利用者の利便性を図る。</p> <p>また、現在靴を脱いでの利用を、靴を履いたままの利用に変更する。</p> <p>・机(14脚) 489,720円 ・イス(28脚) 138,600円</p>				<p>17 備品購入費</p> <p>1 備品購入費 629千円</p>		

令和5年第1回臨時会  
議案説明資料


提出課： 社会教育課

議案番号	2	令和4年度大山町一般会計補正予算(第12号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	25 保健体育費	目	1 保健体育総務費	
事業番号	340	事業名	保健体育総務費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,507	100				100	0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>株式会社片木アルミニウム製作所からのスポーツ振興寄付金の希望を踏まえ、スポーツ振興(剣道)として、剣道用品等の購入を行う。</p> <p>歳入:スポーツ振興寄付金 100千円</p>				<p>消耗品費 100千円</p>		

令和5年第1回臨時会  
議案説明資料

提出課： 社会教育課

議案番号	2	令和4年度大山町一般会計補正予算(第12号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 保健体育費	目	2 体育施設費	
事業番号	764	事業名	体育施設指定管理費			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,394	4,824					4,824
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】</p> <p>名和総合運動公園陸上競技場の4種ライトの公認に向け事前確認で指摘のあった、トラック、幅跳び助走路等の修繕を行うもの。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・走り幅跳びライン修正 →ルール改正により修正が必要なため</li> <li>・既設ウレタン切削オーバーレイ →100mスタートライン付近 6,7,8レーンに剥がれあり</li> <li>・棒高跳び突箱改修 →表面をフラットにし、コーキングを行う</li> <li>・棒高跳び支柱台人工芝設置 →コンクリートブロックに人工芝を設置</li> </ul>				<p>10 需要費</p> <p>6 修繕料 4,824千円</p>		

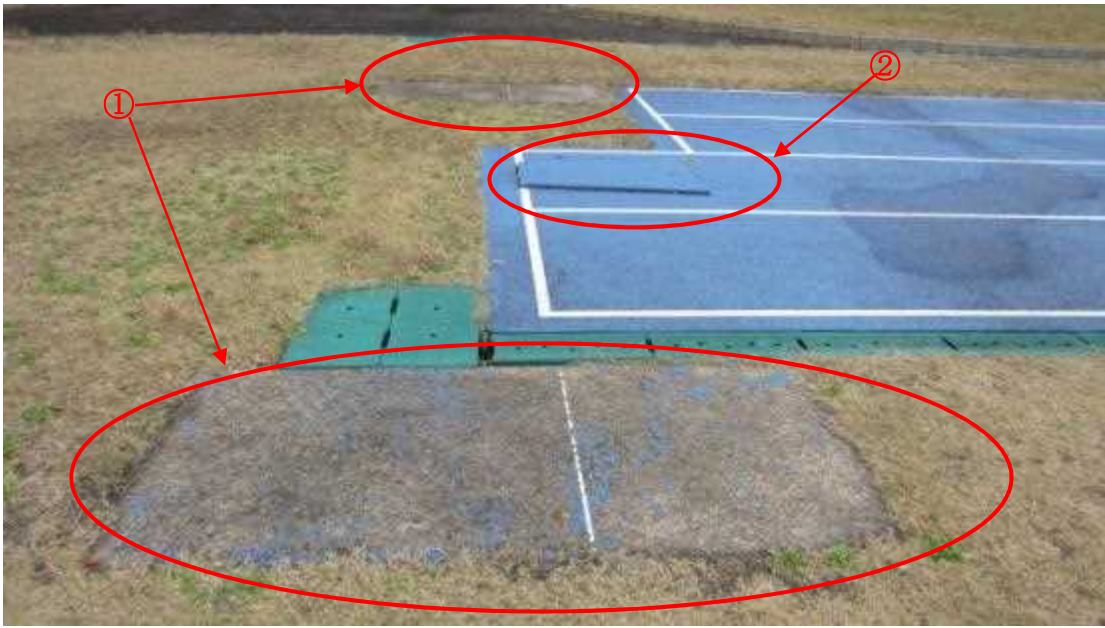
 … 修繕箇所



- 1 幅跳び助走路 中央ラインの太さが8 c mから5 c mにルール変更。  
→ 中央ラインを青く塗り、5 m毎に5 c m四方2つを白く塗る。  
※別添資料2に修正内容を記載。



- 2 トラック 100 mスタートライン 6、7、8レーンに剥がれあり（左から6、7、8レーン）。  
→ 部分的に補修する



3 棒高跳び助走路(北側) 手前と奥のコンクリブロック(それぞれ左右1つずつあり)と棒を突く所

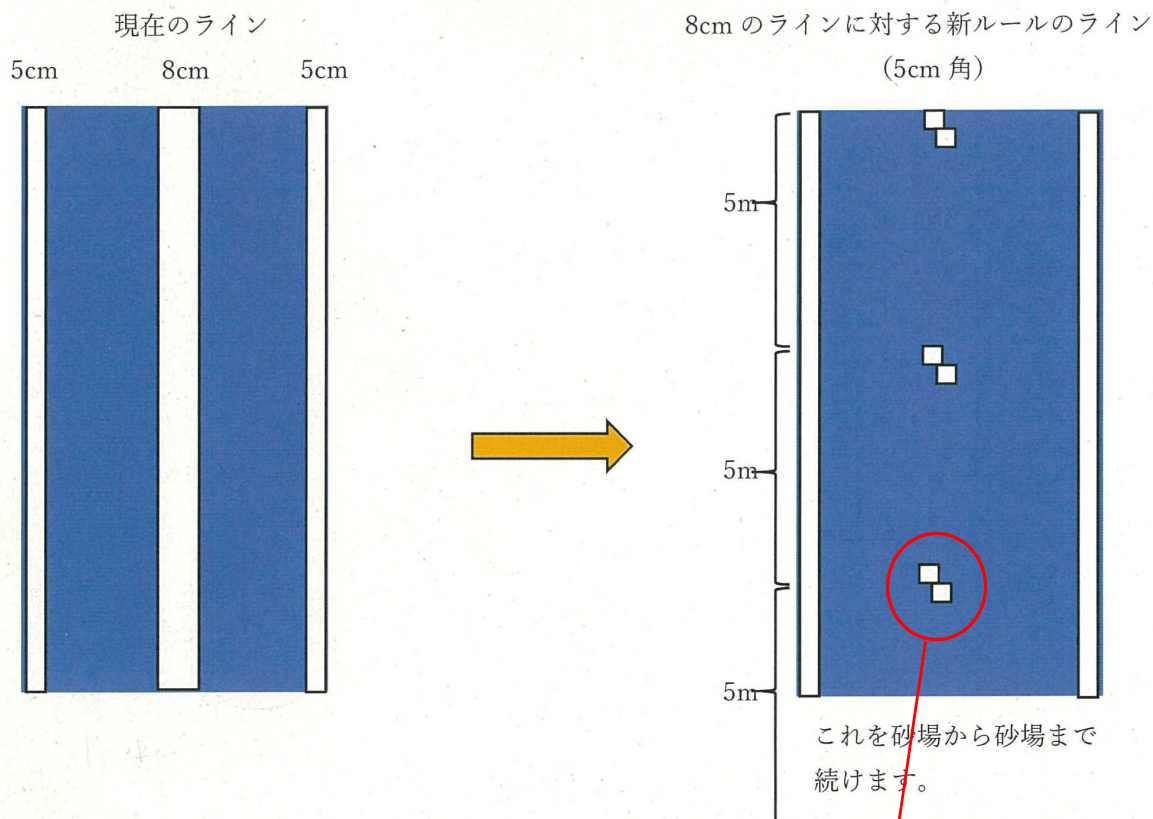
- ①コンクリートブロックの上に人工芝を設置
- ②棒を突くところは、表面をフラットにし、コーキングして固定する。



(3 棒高跳び助走路(南側))

## 走り幅跳び等の助走路の中央ラインの修正

令和4年11月14日の日本陸連検定会議において、中央ラインが幅8cmであるものについて、下記のとおり改修するよう指示あり。



### 改修内容は次のとおり

- 1 8cmの中央ラインを周囲と同じ色で塗る。
- 2 左図のとおり、5cm角のマーキングを白色で5m間隔毎に行う。マーキングは2cm重ねる。